

2023年2月5日

リトルリーグ
関係者の皆様

公益財団法人日本リトルリーグ野球協会

全員出場義務に関する 2023 年規則変更について

先だってリトルリーグ国際本部より 2023 年規則変更が発表されました。そのなかで、最も大きな変更となるのが、全員出場義務にかかわる「全員連続打撃オーダー制」の導入です。これまでは、守備機会など細かい決まり事がありましたが、これをシンプルにあらため、大会登録選手（ベンチ入り選手）が全員、打撃オーダー（打順）に入るというものです。（適用はメジャー部門、インターミディエット部門両全日本選手権の国際トーナメント2大会＝予選から）

全員出場義務はリトルリーグがいち早く取り入れた決まりではありますが、その理念の根底には規則の範囲のなかで「一人でも多くの選手に野球を楽しんでいただき、より多くの機会を与えたい」という考えです。規則ではトーナメントチームの人数は原則的に12人以上14人以下と定められていますが、有資格選手が12人を下回るケースが国内では少なくないため、11人以下での大会登録は地区責任者承認のもと、許可しています。

今回の規則変更で大会登録（ベンチ入り）選手全員が打席に入ります。それにより、勝利を最優先し、有資格選手が14人以上いるにもかかわらず、意図的に14人の枠を満たさない判断などを下すリーグ、指導者が出てくる可能性があることを危惧しています。

選手の身体的、技量的に安全面での懸念がある場合をのぞき有資格選手を最大限、大会登録しベンチに入れていただくことを日本協会として希望します。この方針は、協会公式サイト、SNSでも明らかにし、全保護者、全選手にも理解していただくようにします。

僭越ながらリーグ関係者、指導者の皆さまご理解のほどよろしく
お願いします。 以上